

中2 歴史 近世 一問一答（20問） 版D

なまえ： _____

日づけ： _____

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

- (1) 16世紀後半から、ポルトガル人やスペイン人で行われた貿易を何というか
- (2) 1575年に、織田・徳川の連合軍が鉄砲を有効に使って武田勝頼の軍を破った戦いを何というか
- (3) 16世紀にルターらが、免罪符を売るカトリック教会を批判して始めた運動を何というか
- (4) アフリカ南端の喜望峰を回って、1498年にインドに着いたポルトガルの航海者はだれか
- (5) 豊臣秀吉が、一揆を防ぐために百姓から刀や鉄砲などの武器を取り上げた政策を何というか
- (6) 江戸時代に、朝鮮との外交や貿易の仲立ちをした藩を何というか
- (7) 江戸時代の大名のうち、徳川家の一族の大名を何というか
- (8) 徳川家康が征夷大將軍となり、江戸幕府を開いたのは西暦何年か
- (9) 島原・天草一揆が起きたのは西暦何年か
- (10) 江戸幕府が、年貢の納入や犯罪の防止に連帯で責任を負わせるため、百姓や町人を5戸ずつまとめたしくみを何というか
- (11) 1837年に、ききんで苦しむ人々を救うため、大坂で乱を起こした元幕府の役人はだれか
- (12) 働き手を作業場に集めて、分業で製品をつくる生産のしかたを何というか
- (13) 8代將軍が、民衆の意見を聞くために江戸の評定所の前に置いた箱を何というか
- (14) 19世紀半ばに天保の改革を行い、商人の同業者組合を解散させた老中はだれか
- (15) 1825年に江戸幕府が出した、日本の沿岸に近づく外国船を打ち払うよう命じた法令を何というか
- (16) 俳諧を芸術の域に高め、『奥の細道』を書いた人物はだれか
- (17) 江戸時代に、町人や百姓の子どもが読み・書き・そろばんを学んだところを何というか
- (18) 17世紀末から18世紀初めに、京都や大阪の町人を中心に栄えた文化を何というか
- (19) 杉田玄白や前野良沢らが、オランダ語の解剖書をほん訳して出版した本を何というか
- (20) 『古事記伝』を書いて国学を大成した人物はだれか
